

Lib.



京都産業大学図書館報
Vol.50, No.2 (Oct. 2024)

特集

電子資料を使いこなそう！

【目次】

- | | | | |
|-------------------|---------|-----------------|----------|
| ● 電子資料を使いこなそう！ | P.2 | ● 主なデータベース | P. 8 ～ 9 |
| ● 電子資料の種類について | P.3 | ● 電子ジャーナル・電子ブック | P.10 |
| ● むすびわざサーチの利用方法 | P.4 | ● お役立ち電子資料サイト | P.11 |
| ● OpenAthensの利用方法 | P.5 ～ 7 | ● Information | P.12 |



電子資料を使いこなそう！

図書館は大学におけるあらゆる「知」の集積拠点。図書と雑誌だけでなく、さまざまな電子資料（データベース・電子ジャーナル・電子ブック等）も収集し、学生や教職員の教育研究活動推進を担っています。

この秋からは「むすびわざサーチ」の画面リニューアルや電子資料管理システム「OpenAthens」を導入するなど、より皆さんが電子資料を利用しやすくなるような仕組みを導入しています。

積極的に電子資料を活用して、効果的な学修を進めてもらうことを期待しています。

秋からのリニューアルポイント

POINT 1

より使いやすい画面に進化！

むすびわざサーチの画面リニューアル

図書館が所蔵するあらゆる資料（図書・雑誌・視聴覚資料・電子資料）を一元的に検索することができる「むすびわざサーチ」について、より検索しやすくすることを目的として画面構成（UI）のリニューアルを行いました。

新画面（UI）では直感的に検索ができるようになり、より探している情報を見つけやすくなりました。

⇒詳細はP.4～をご覧ください。



※「むすびわざサーチ」は、図書館トップページの検索窓または「データベース」ページからアクセスできます。

<https://www.kyoto-su.ac.jp/library/search/index.html>

POINT 2

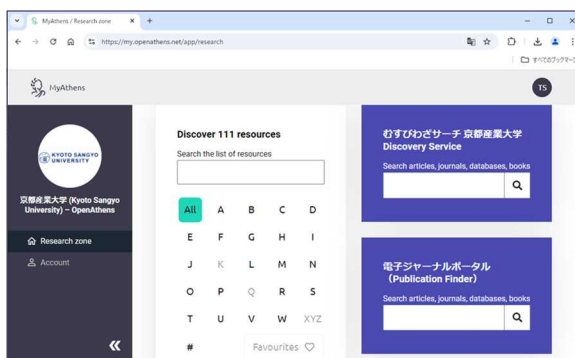
学外からも簡単にアクセス可能！

電子資料管理システムOpenAthensの導入

2024（令和6）年10月から電子資料の管理システムとして「OpenAthens（オープンアセンズ）」を導入しました。

学外から電子資料を使用する場合、従来の方法（SSL-VPN接続）では、専用のソフトウェアをインストールした上で利用設定を各自で行う必要がありましたが、「OpenAthens」では学認と連携することで、POSTやOffice365メールで使用するID・パスワードの入力のみで電子資料を使用することができるようになりました（一部電子資料を除く）。

⇒詳細はP.5～をご覧ください。



※「OpenAthens」は、図書館サイト内「データベース」ページからアクセスできます。

<https://www.kyoto-su.ac.jp/library/search/index.html>

電子資料の種類について

「電子資料」には様々な種類のものがあります。特定のデータ等を集めた「データベース」のほか、出版された図書を電子化した「電子ブック」、学術雑誌や紀要などに発表された論文を電子化した「電子ジャーナル」があります。データベースや電子ブック・電子ジャーナルはその多くが有料であり、契約で学生の皆さんが自由に使うことができます。

この他、公的機関が発表する統計情報等インターネット上に公開されているものもあります。

これらをうまく組み合わせて、よりよい学修成果をうみだしてください。

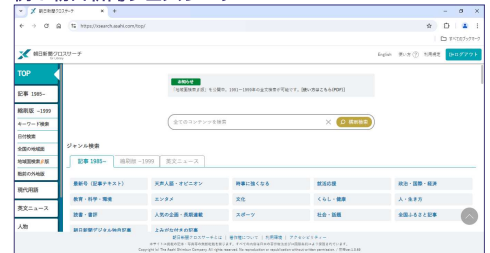
Category 1 データベース（体系的に集約したデータの集合体）

ある特定の情報について体系的にデータを集約・整理し、電子化して容易に検索できるようにしたものがデータベースです。

本学では、事典・辞典や新聞・報道から社会科学（政治・法律・経済・経営・歴史・国際関係・社会）、人文科学（語学・文学）、自然科学（数学・化学）といった多種多様なデータベースが利用可能です。

なお、各データベースには契約によって同時に利用できる人数（同時アクセス数）が定められています。利用終了後は「ログアウト」をクリックするようにしてください（ログアウト処理をせずに終了した場合、データベース側で終了したことが認識されず、次に利用したい人が使えなくなる場合があります）。

例：朝日新聞クロスサーチ



Category 2 電子ブック（刊行された図書の電子化）

出版された書籍を電子化し、インターネット経由でPCやタブレットといった端末から読めるようにしたものが電子ブックです。発行されているもののうち本学図書館が契約している電子ブックを読むことができます。

代表的なプラットフォームとしてMaruzen eBook Library、EBSCO eBooks 等があり、またタイトルごとに個別に契約しているものもあります。

なお、各電子ブックサイトへのアクセスは人数無制限ですが、各電子ブックは同時に1名しか利用できません（1タイトル同時1アクセス）。他の利用者が利用中の場合は、少し時間をおいて再度アクセスしてください。

例：Maruzen eBook Library



Category 3 電子ジャーナル（学術論文の電子化）

学術雑誌等に掲載された論文を電子化し、インターネット経由でPCやタブレットといった端末から読めるようにしたものが電子ジャーナルです。

本学では、ScienceDirectやSpringerLink、Nature等の主要な電子ジャーナルについては直接アクセスして閲覧が可能です。また、電子ジャーナルポータル（Publication Finder）を使用することで、掲載雑誌名を知らなくても横断して検索することができます。

なお、大学全体で掲載論文の全文表示やダウンロード数に上限が定められているものもあります。利用される際には要旨などを先に確認のうえ、厳選してご利用ください（詳しくは図書館2階レファレンスカウンターにお越しください）。

検索ツール：電子ジャーナルポータル(Publication Finder)



Category 4 電子資料サイト（公的機関の統計情報等）

上記3つの電子資料は本学図書館が契約することで利用できる電子資料ですが、インターネット上から誰でも無料でアクセスすることができるサイトがあります。（政府・自治体等公的機関が作成する統計情報・公開情報などが該当することが多いです）

一般的にインターネット上の情報は信頼性の確保が困難ですが、これらの情報は公的機関で集約された情報であるため信頼性が高く、課題やレポート作成時における根拠データとして有用となることが多くあります。

自宅からでも簡単に検索して利用できますので、必要な情報を積極的に探してみてください。

例：国立国会図書館デジタルコレクション（要登録）




調べたい分野・内容によって利用すべき電子資料の種類が変わってきます。それぞれの電子資料の特性を考えながら、適切な電子資料を使用してください。



むすびわざサーチの利用方法

本学が所蔵している資料（蔵書・学術リポジトリ・電子資料）についてまとめて検索することができる「むすびわざサーチ」をリニューアルしました。

新しい「むすびわざサーチ」は、より洗練され、かつ分かりやすい画面構成となりました。積極的に利用してください。



中央部分の検索窓  に調べたいキーワードを入力することで、そのキーワードに関連する図書や雑誌、電子資料などを検索することができます。

左側部分はメニューバーです。
マイダッシュボード  は、調査履歴や閲覧した資料の再確認ができます。
検索ツール  は、収録されている雑誌名やデータベースのタイトル等を調査する際に利用できます。

※一部機能の利用には、MyEBSCOアカウントが必要です。

(例)

検索したい資料に関するキーワードを入力します。



入力して  をクリック

入力したキーワードに関する図書・雑誌・電子資料に関する情報が表示されます。

この中から全文を読むことができる記事を探す場合は、メニューの「全文閲覧可」をクリックします。



CLICK!

全文閲覧可

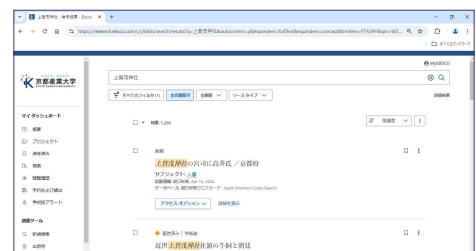
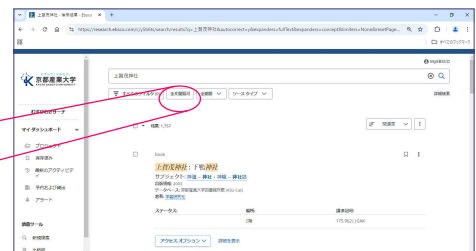
全文を読むことができる記事が一覧で表示されます。

かみがもじんじゃ【上賀茂神社】京都府 京都市北区
出版情報: 角川日本地名大辞典 2018
データベース: JapanKnowledge ←データベース名が記載されています。

アクセスオプション
☒ データベース一覧
☒ ジャパンナレッジのデータ

CLICK!

「アクセスオプション」から、掲載されているデータベースへのリンクが表示されています。

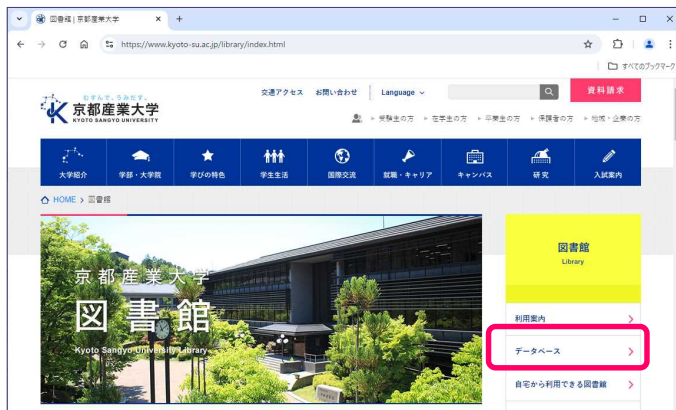


OpenAthens の利用方法

電子資料管理システム「OpenAthens」は、POSTやOffice 365メールで使用するユーザIDとパスワードを用いることで、ソフトウェアのインストールや接続設定などをすることなく学外からでも簡単にデータベースなどの電子資料にアクセスすることができるシステムです（一部データベースを除く）。

レポート課題やゼミでの調査など、様々な場面で利用することができます。

Step1 OpenAthensにログインする

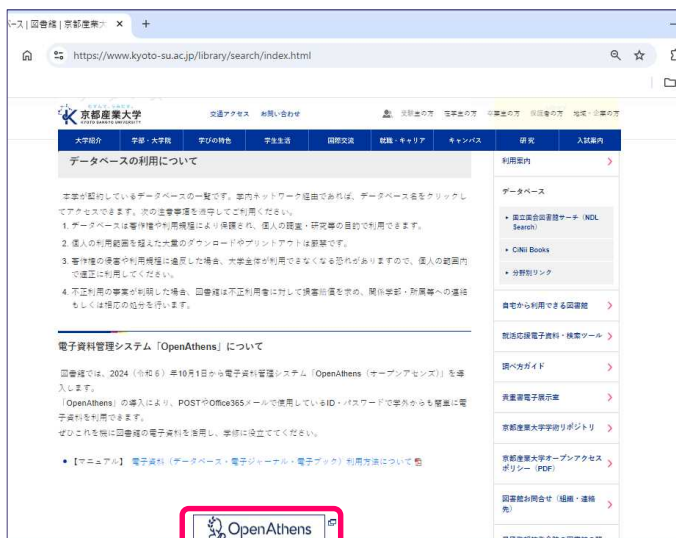


図書館トップ画面から…

右側メニュー欄の

データベース

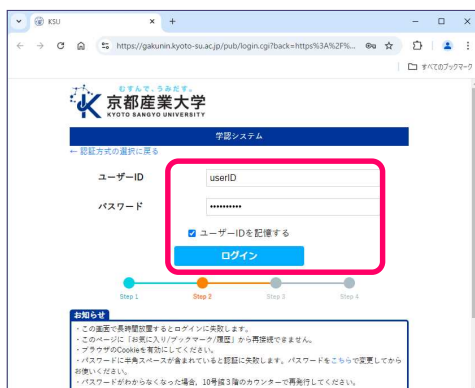
をクリック



データベースのページが表示されるので…



OpenAthens バナーをクリック



ログイン画面が表示されるので…

POSTやOffice365メールで使用するID・パスワードを入力して

ユーザーID

userID

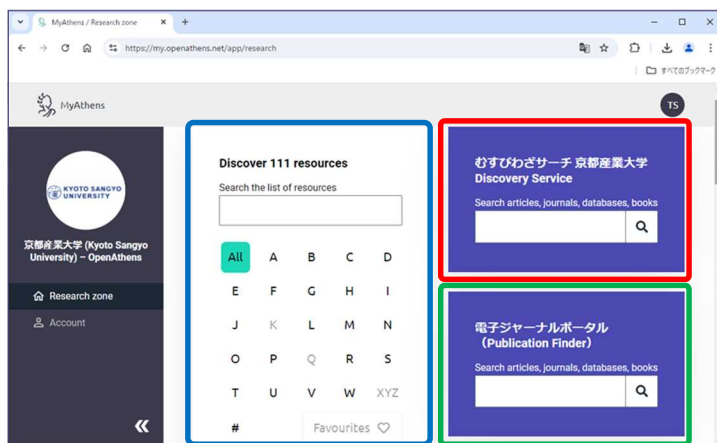
パスワード

ログイン

をクリック ➡ アクセス完了

Step2 ポータル画面 (MyAthens) から電子資料を探す

ログインに成功すると、OpenAthensの個別ポータル画面 (MyAthens) が表示されます。
このページから図書館が所蔵する電子資料にアクセスすることができます。



中央部分 は、利用可能な電子資料が掲載されています。

検索窓から電子資料の名称を入力したり、頭文字から検索することが可能です。

右側部分には、むずびわざサーチの検索窓 の他、電子ジャーナルポータル (Publication Finder) の検索窓 もあります。

(例 ①)

データベースの名前から検索する場合は、検索窓に入力します。

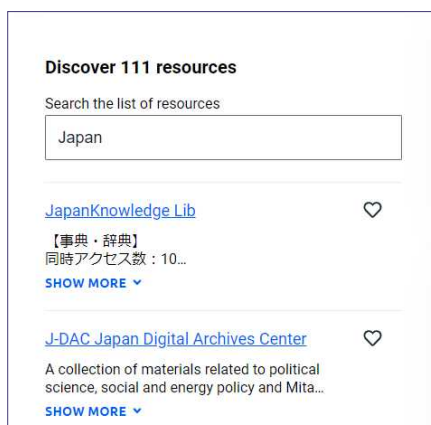
Search the list of resources

Japan

と入力する

➡ タイトルに「Japan」が含まれる電子資料が表示されます。

電子資料のタイトルをクリックすることでアクセスできます。



(例 ②)

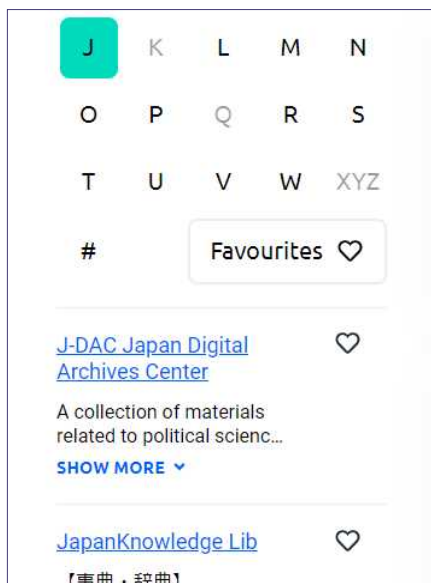
データベースの頭文字から検索する場合は、検索窓下の文字をクリックします。

J

をクリックする

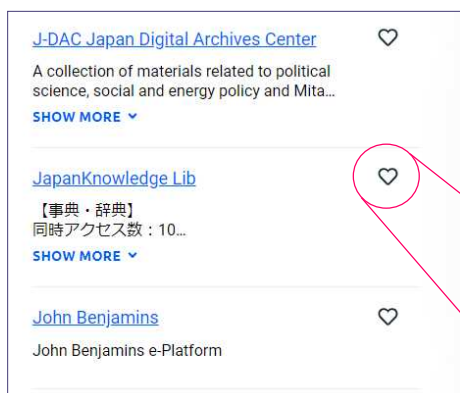
➡ タイトルが J から始まる電子資料が一覧で表示されます。

電子資料のタイトルをクリックすることでアクセスできます。



Step3 ポータル画面をカスタマイズする（お気に入り登録）

OpenAthensでは、よく使うデータベースにすぐアクセスすることができるよう、ポータル画面（MyAthens）をカスタマイズすることができます。



(例)

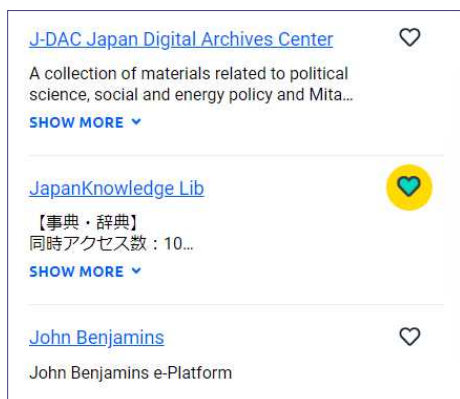
今回は「JapanKnowledgeLib」をお気に入りに登録します。

該当するデータベースの右側に表示されている♡のマークをクリックすると…



CLICK!

♡マークが着色され、♥の表示に変わります。これでお気に入り登録完了です。

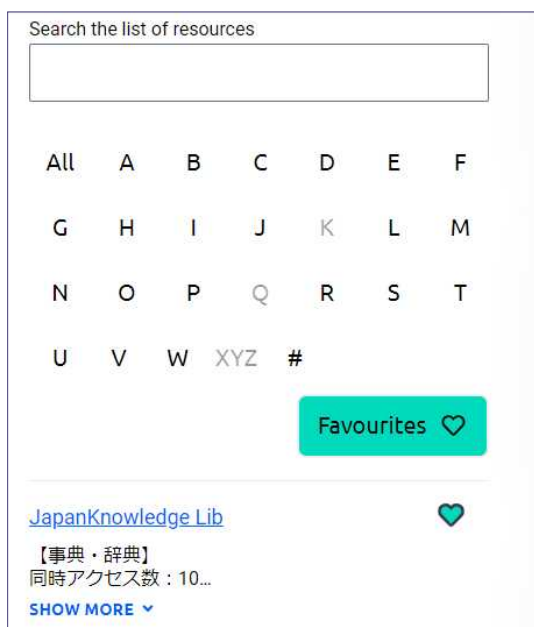


お気に入り登録をしたデータベースを抽出して表示させたいときは、検索窓下にある **Favourites ♥** ボタンをクリックすると…

CLICK!



Favourites ♥



お気に入り登録されたデータベース（♥になっているデータベース）のみを抽出して表示することができます。

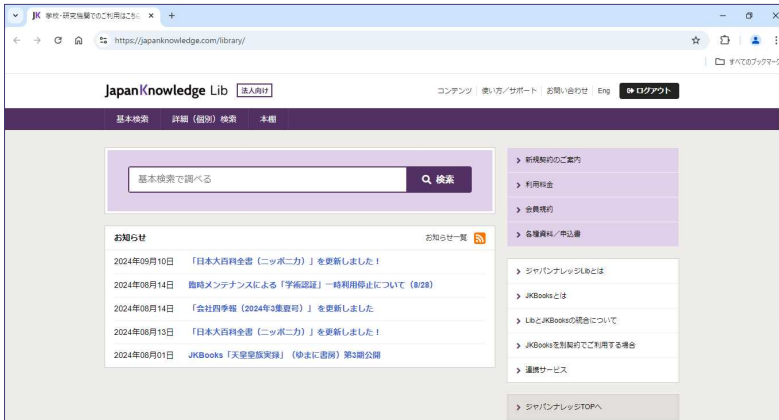
より使いやすくなった電子資料を有効活用し、授業の課題解決やレポート・論文の作成等、皆さんの学修に役立ててください。

主なデータベース

図書館が契約しているデータベースのうち、学生の皆さんがよく使うと思われるものをピックアップして紹介します。ここに掲載しているデータベース以外にも、図書館では様々なデータベースの利用が可能です。調べたい内容を検索するデータベースが分からない場合は、2階レファレンスカウンターまでお気軽にお問い合わせください。

◆JapanKnowledge Lib

様々な辞典・事典等を収録する総合データベース



様々な事典の他、辞書、雑誌、叢書などのコンテンツを収録する総合レファレンスデータベースです。

日本国語大辞典、字通も統合した一括検索や、ひとつのコンテンツを個別検索で深く細かく検索することも可能です。

利用可能なコンテンツは「基本検索」から、文庫や全集などは「本棚」から利用可能です。

【同時アクセス数 10名まで】

辞典・事典のデータベースとして、他に「ブリタニカ・オンライン・ジャパン」等も利用可能です。

◆日経テレコン

日本経済新聞社発行の記事検索データベース



日本経済新聞社発行の新聞（日本経済新聞・日経MJ・日経ヴェリタス）の記事を検索することができます（見出しと一部記事の抄録は1975年4月以降、全文は1981年10月以降の記事が閲覧可能）。記事イメージをPDFで確認することも可能です。

【同時アクセス数 25名まで】

新聞のデータベースとして、他に「朝日新聞クロスサーチ（朝日新聞社）」、「ヨミダス（読売新聞社）」、「毎采（毎日新聞社）」も利用可能です。

◆eol

上場企業の企業情報データベース



全国の証券取引所及びJASDAQ上場企業、非上場企業のうち国内において提出義務のある全企業の有価証券報告書等を検索することができます。

有価証券報告書から抽出した財務データをCSV形式でダウンロードしたり、企業基本情報を確認することも可能です。

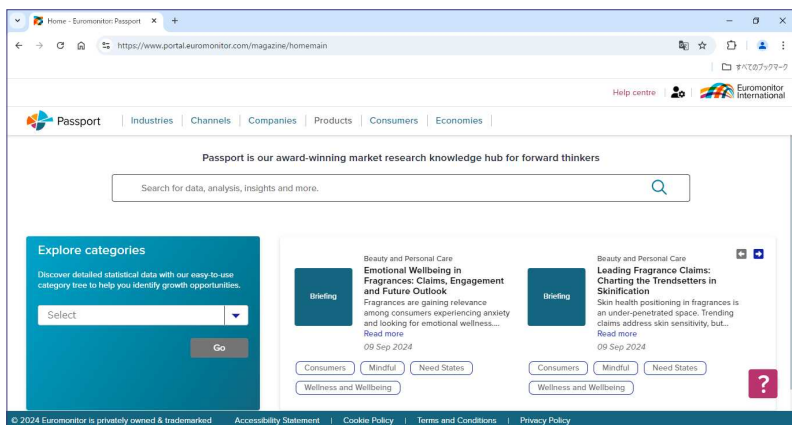
【同時アクセス数 7名まで】

※データベースによってはログインに専用のID・パスワードが必要であったり、学外からの接続が不可となっている場合があります。各データベースの利用条件等詳細は、図書館Webサイト「データベース」ページから各データベースの詳細を確認してください。

※データベースには同時アクセス数が設定されています（一部データベースを除く）。次に利用したい方が利用できなくなる恐れがありますので、データベースの[利用終了後は「ログアウト」ボタンをクリック](#)してください。

◆ユーロモニター Passport Category Level

世界の経済動向に関するデータベース



ビジネス戦略において重要な市場の動向・規模・シェア分析に必要な情報を検索することができます。64か国における26の産業に関する統計データとレポートが閲覧可能です。

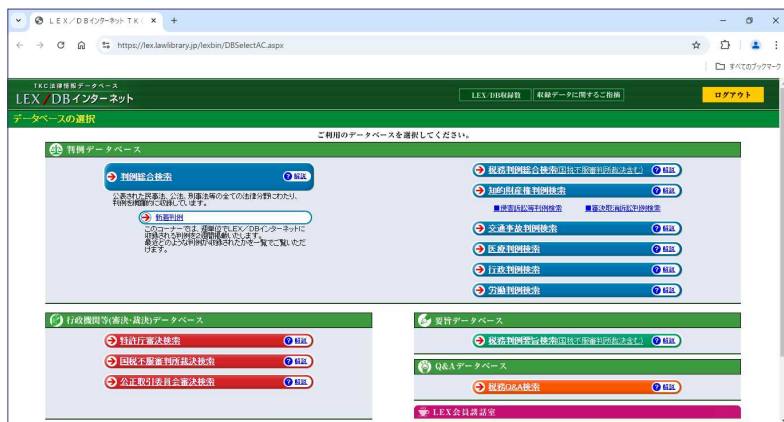
また、210か国の経済データ（経済・金融・貿易・ビジネス環境など）や消費者関連データ（人口・所得と支出など）も掲載しています。

【同時アクセス数 無制限】

この他、アジア各国の経済動向を掲載したデータベースである「Nikkei Asia」も利用可能です。

◆LEX/DB インターネット

判例情報に関する総合データベース



1875（明治8）年以降の判決全文や判例集のPDFの他、判例評釈・引用判例・判例解説・文献情報へのリンクなどを収録しています（毎日更新）。

特許庁審決・国税不服審判所裁決・公正取引委員会審決も掲載しています。

【同時アクセス数 10名まで】

法律のデータベースとして、「法律文献総合INDEX」、「公的判例集データベース」、「法學紀要データベース」等も利用可能です。

◆日経BP記事検索サービス

日経BP社発行雑誌の検索サービス



日経BP社が発行する雑誌やビジネス、コンピュータ及びネットワーク、電子・機械、建築・土木、サービス、医療関係に関する記事のバックナンバーを検索することができます。

また、それらをテキスト形式、PDF形式で全文表示することも可能です。

※利用数に上限がありますので、厳選して利用してください。

【同時アクセス数 無制限】

電子ジャーナル・電子ブック

図書館では、雑誌を電子化した電子ジャーナルや、図書を電子化した電子ブックも取り入れています。
これらもデータベースと同様にアクセスして利用することができます。

◆ 電子ジャーナルポータル Publication Finder

電子ジャーナルの総合検索窓口



本学が購読している電子ジャーナルについて、出版元（ベンダー）を問わずに雑誌名やISSN、出版社、テーマなどから、横断的に検索することができます。

図書館Webサイトには、一部電子ジャーナルへのダイレクトリンクも掲載しています。

【主な電子ジャーナル】

- Springer Link
- Nature
- JSTOR
- Cambridge Core
(Cambridge University Press)

◆ Maruzen eBook Library

電子ブックのWeb閲覧サービス



丸善雄松堂株式会社が提供する電子ブックを閲覧することができるプラットフォームです。

図書館が購入した電子ブックをWeb上から閲覧することができます。

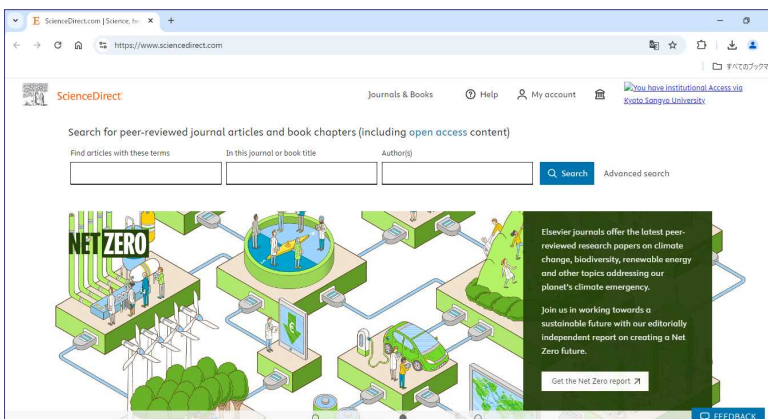
各電子ブックのうち、「閲覧」ボタンが表示されている電子ブックについてのみ本文が閲覧できます。「閲覧」ボタンが表示されていない電子ブックは、書誌情報を見ることができます。

【同時アクセス数 タイトルごとに1名】

この他、「EBSCO eBooks」でも電子ブックを閲覧することができます。

◆ ScienceDirect

世界の学術情報検索サービス



オランダのエルゼビア社が提供する学術情報（学術雑誌・電子書籍）を検索・閲覧することができるプラットフォームです。

※ScienceDirectは、Pay Per View 方式（記事本文にアクセスするたびに利用料が発生する方式）を採用しています。本文を閲覧する際は、必要性を十分に吟味してください。

【同時アクセス数 無制限】

この他、「SpringerLink」、「Nature」等の電子ジャーナルサイトを利用することが可能です。

お役立ち電子資料サイト

データベースや電子ジャーナル・電子ブック以外に、インターネット上にオープンソースとして公開されているサービスも数多くあります。学習を進めるにあたってはこれらのサービスを使用することも考慮に入れておきましょう。ここでは、学術研究でよく利用されるオープンソースサイトを紹介します。

◆ CiNii Research

<https://www.cir.nii.ac.jp>



国立情報学研究所（NII）が運営する学術情報検索サービスです。

日本の学術団体等が発行する刊行物や大学研究紀要、国立国会図書館雑誌記事索引データベースなどの文献に加え、外部機関リポジトリなどの研究データなども含めた情報を横断検索することができます。

この他、大学図書館に所蔵されている図書を探ることができる「CiNii Books」も利用することができます。

URL <https://ci.nii.ac.jp/books>

◆ e-Stat 政府統計の総合窓口

<https://www.e-stat.go.jp>



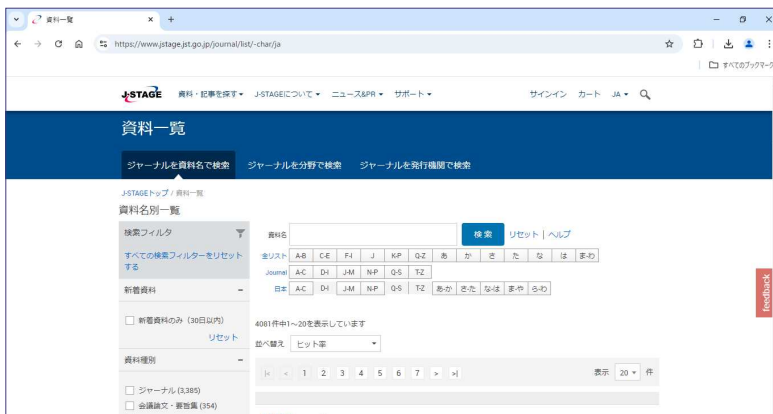
各省庁が公表する統計データのポータルサイトです。一覧からの検索だけでなく、統計の「分野」や統計を作成した「組織（省庁等）」から検索することもできます。

【掲載されている情報（一例）】

- ・国勢調査
- ・人口動態調査
- ・労働力調査
- ・消費動向調査
- ・社会生活基本調査
- ・景気動向指数
- ・犯罪統計 等

◆ J-STAGE

<https://www.jstage.jst.go.jp>



国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が運営する電子ジャーナルの無料公開システムです。

電子ジャーナルだけでなく、会議論文や要旨集、研究報告・技術報告、解説誌や一般情報誌など多岐にわたる学術情報が無料で公開されています。

自然科学分野だけでなく人文・社会科学、学際領域など幅広い分野の情報が掲載されている点も特徴です。

他にも様々な情報・サービスがあります。積極的に活用してください。

Information

図書館を有効に活用しよう！

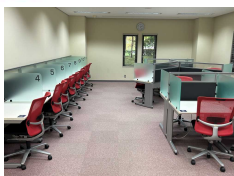
1階・101「個人学習スペース」には、電源コンセントが利用可能なブースを23席用意しています。持ち込んだパソコンを接続して利用することも可能ですので、ぜひご利用ください。

(個人視聴覚設備は、104視聴覚室に移動しています。)

【利用可能時間】 平日 8:30～18:15 / 土曜 8:30～17:00



各机には電源コンセントを設置
(ノートパソコン等を接続できます)

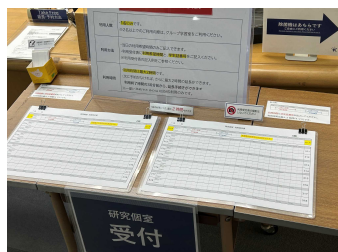


2階・3階の研究個室・グループ学習室を利用する際は、2階カウンター前の「受付簿」に必要事項(学生証番号・利用時間)を記入することで、自由にご利用いただけます(学生証の確認及び鍵の受け渡しは廃止)。

なお、貴重品等は自己管理を徹底してください。

また、部屋を利用したまま図書館外へ退出することはできませんのでご注意ください。

【利用可能時間】 開館時間中はいつでも利用可能



2階エレベータ横に図書除菌機を設置しています。無料で利用できますので、ぜひご利用ください。

【利用可能時間】 開館時間中はいつでも利用可能



扉の中に本を入れると、内蔵の紫外線ランプにより約1分で除菌が行われます。

操作方法が分からない場合は、2階カウンターのスタッフにお問い合わせください。

キャッシュレス端末の導入について(予告)

図書館では、利用に係る代金の納付にあたって、証紙の購入に代わりキャッシュレス端末による支払いを導入する予定です。開始時期が決まり次第、POST等でお知らせします。

以下のお支払いはキャッシュレス端末での受付となります。

- ・相互利用(貸借・複写)料金の支払
- ・汚損、破損資料の弁済
- ・卒業後のライブラリーカード発行

【対応可能な決済方法】

- (1) クレジットカード
VISA, MasterCard, 銀聯(Union Pay), JCB, American Express, Diners Club, Discover
- (2) 電子マネー
各種交通系IC (PiTaPaは非対応), 楽天Edy, WAON, nanaco, iD, QUICPay
- (3) コード決済
PayPay, メルペイ, d払い, au Pay, 楽天 Pay, Alipay, WeChat Pay, 銀聯(Union Pay)

(現在1階に設置しています証紙券売機は、令和7年3月に撤去予定です)

貸出冊数と期間

普通貸出	学生・大学院生	20冊・2週間
多読資料貸出	学生・大学院生	3冊・2週間
資格・就職貸出	学生・大学院生	5冊・2週間
論文貸出	学生(4年次生のみ)	10冊・1か月
長期貸出	大学院生	50冊・6か月

図書館へのお問い合わせ

図書館の利用に係るご意見がございましたら、以下のご意見受付フォームよりお寄せください。

【ご意見受付フォーム】



京都産業大学 図書館

開館時間

平日 8:30～20:00 / 土曜 8:30～18:00

日曜・祝日 休館

※ 詳細は図書館Webサイト内の「ライブラリーカレンダー」をご確認ください。

京都産業大学図書館

Webサイトはこちら



〒603-8555 京都市北区上賀茂本山 075-705-1446